

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験
（イタリアンライグラス）

三谷英嗣・川田建二

Selection test for excellent variety of grasses.
(Italian ryegrass)
(2012. 4~2013. 3)

Hidetsugu MITANI, Kenji KAWADA

要 約

市販のイタリアンライグラス〔極早生 3 品種（銘柄）、早生 3 品種、晩生 6 品種〕を栽培し、それぞれの収量について調査した。

その結果、1 番草 2 番草の合計乾物収量で、極早生品種では「ワセフドウ」、早生品種では「ワセホープ」、晩生品種では「タキイジャイアント」が多収であった。

緒 言

イタリアンライグラスについては数多くの品種（銘柄）の種子が一般に販売され、さらには毎年数種の新品種の種子も発売されており、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」（改訂 5 版）に基づき栽培収穫し、それぞれの収量について調査した。

材料および方法

1. 供試品種（銘柄）名

(1) 極早生

あかつき、ハナミワセ、ワセフドウ

(2) 早生

いなずま、優春、ワセホープ

(3) 晩生

アキアオバ、アキアオバⅢ、エース、ジャンボ、タキイジャイアント、ムサシ

2. 試験区面積・区制 1 区面積 6 m²・4 区制（4 反復）

3. 栽培概要

(1) 播種期 : 平成 24 年 11 月 15 日

(2) 播種法 : 条播（畦間 30cm）

(3) 播種量 : 極早生、早生 150g/a 晩生 250g/a

(4) 施肥量(kg/a)

堆肥	:	300kg	苦土石灰	:	10kg
----	---	-------	------	---	------

基肥	N	0.84	P205	1.62	K20	0.72
----	---	------	------	------	-----	------

追肥	N	0.64	P205	—	K20	0.64（各刈取毎）
----	---	------	------	---	-----	------------

(5) 収穫時期

各タイプ毎に出穂が揃い次第実施した。

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験（イタリアンライグラス）

極早生 1 番草	:	4 月 9 日
極早生 2 番草	:	5 月 7 日
早生 1 番草	:	4 月 17 日
早生 2 番草	:	5 月 14 日
晩生 1 番草	:	5 月 7 日
晩生 2 番草	:	6 月 3 日

結 果

1. 気象概要

試験期間中の気温は、ほぼ平年並みに推移したが、12、1 月に平年をやや下回り、3 月に平年をやや上回った。降水量は、12 月、1 月、2 月に平年より多く、3 月、4 月、5 月に平年より少なかった。日照時間は、1 月、3 月、4 月、5 月に平年より多く、11 月、12 月、2 月に平年より少なかった。（図 1、図 2、図 3）

2. 成績

(1) 栽培概要

どの品種も発芽、生育に問題は無く、病害、虫害および倒伏は観られなかった。

(2) 極早生品種

生草収量および乾物収量は、1 番草でも 2 番草でも「ワセフドウ」が最も多かった。乾物率は、1 番草でも 2 番草でも「ハナミワセ」が最も高かった。

(3) 早生品種

生草収量および乾物収量は、1 番草では「ワセホープ」が最も多く、2 番草では「優春」が最も多かった。合計では「ワセホープ」が最も多かった。乾物率は、1 番草では「優駿」が最も高く、2 番草では「いなずま」であった。

(4) 晩生品種

生草収量は、1 番草では「タキイジアント」が最も多く、次いで「アキアオバ」であった。2 番草では「アキアオバ」が最も多く、次いで「アキアオバⅢ」であった。合計では「タキイジアント」が最も多く、次いで「アキアオバ」であった。

乾物収量は、1 番草では「タキイジアント」が最も多く、次いで「アキアオバ」であった。2 番草では「アキアオバ」が最も多く、次いで「タキイジアント」であった。合計では「タキイジアント」が最も多く、次いで「アキアオバ」であった。

乾物率は、1 番草では「タキイジアント」が最も高く、次いで「アキアオバⅢ」であった。2 番草では「タキイジアント」が最も高く、次いで「ジャンボ」であった。

（表 1～表 9）

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験（イタリアンライグラス）

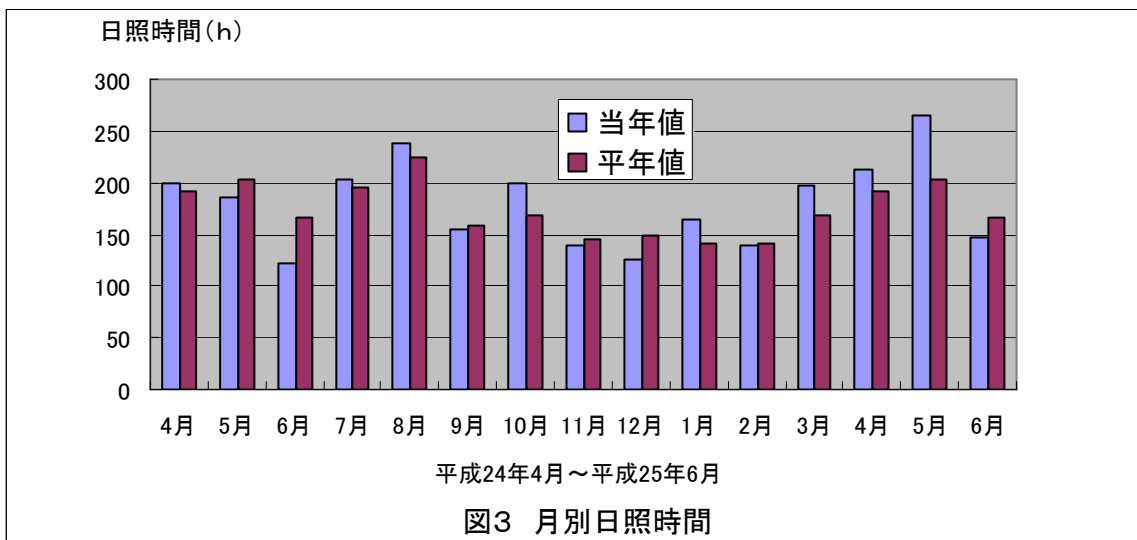
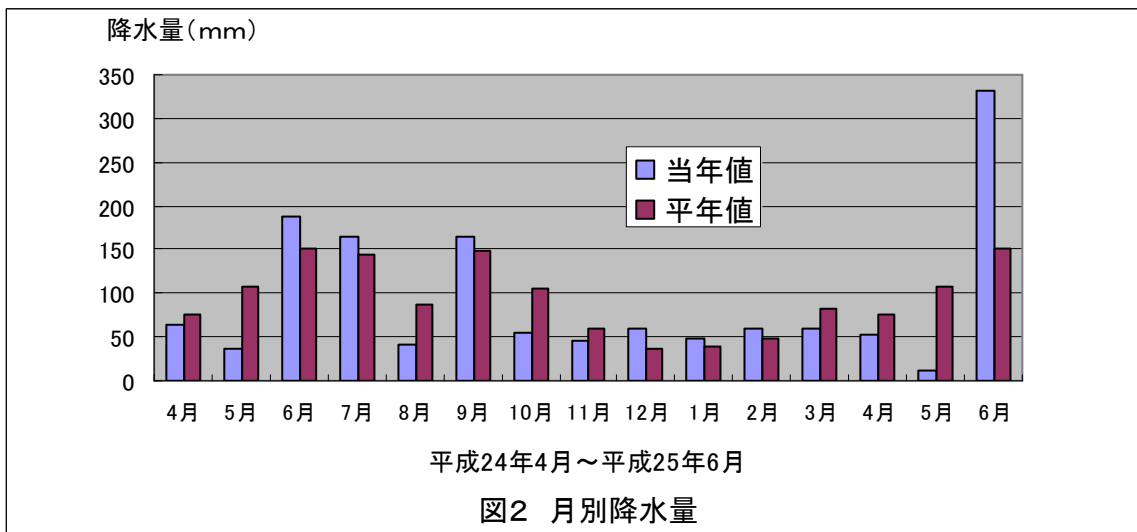
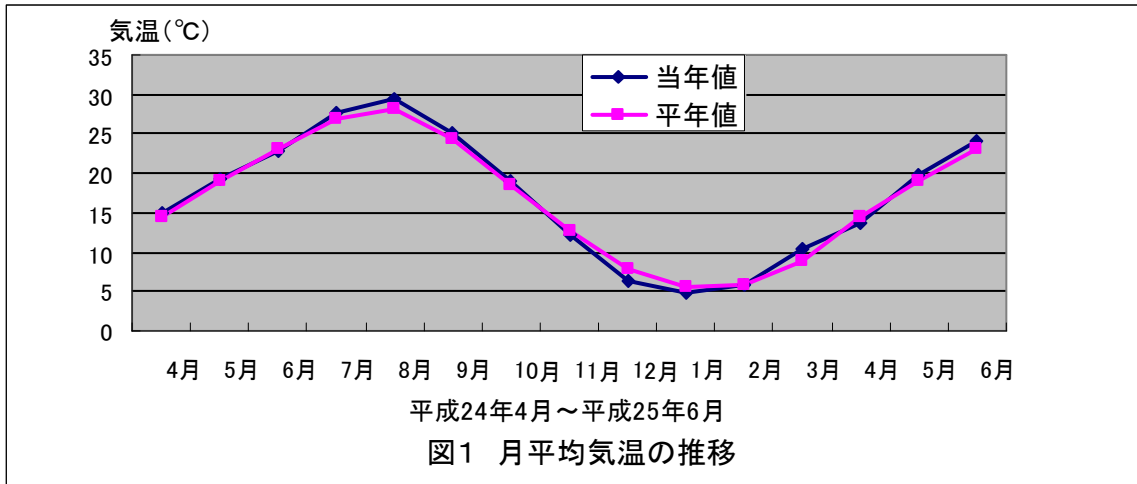


表 1 極早生品種収穫成績①

品種名 (銘柄)	生草収量 (kg/a)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草合計
あかつき	66.5	116.1	182.6

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験（イタリアンライグラス）

ハナミワセ	41.6	86.0	127.6
ワセフドウ	75.5	124.0	199.5

表 2 極早生品種収穫成績②

品種名 (銘柄)	乾物収量 (kg/a)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草合計
あかつき	12.8	15.6	28.4
ハナミワセ	9.0	12.7	21.7
ワセフドウ	14.7	16.0	30.7

表 3 極早生品種収穫成績③

品種名 (銘柄)	乾物率 (%)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草平均
あかつき	19.2	13.5	16.4
ハナミワセ	21.6	14.9	18.3
ワセフドウ	19.5	13.0	16.3

表 4 早生品種収穫成績①

品種名 (銘柄)	生草収量 (kg/a)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草合計
いなずま	109.3	70.0	179.3
優春	78.9	77.3	156.2
ワセホープ	134.8	72.8	207.6

表 5 早生品種収穫成績②

品種名 (銘柄)	乾物収量 (kg/a)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草合計
いなずま	20.8	10.6	31.4
優春	15.7	11.4	27.1
ワセホープ	25.9	10.4	36.3

表 6 早生品種収穫成績③

品種名 (銘柄)	乾物率 (%)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草平均
いなずま	19.1	15.1	17.1
優春	20.0	14.7	17.4
ワセホープ	19.3	14.4	16.9

平成 24 年度牧草類優良品種選定試験（イタリアンライグラス）

表 7 晩生品種収穫成績①

品種名 (銘柄)	生草収量 (kg/a)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草合計
アキアオバ	205.5	84.8	290.3
アキアオバⅢ	143.3	72.7	216.0
エース	131.2	54.7	185.9
ジャンボ	166.0	57.0	223.0
タキイジャイアント	267.3	67.7	335.0
ムサシ	193.2	63.0	256.2

表 8 晩生品種収穫成績②

品種名 (銘柄)	乾物収量 (kg/a)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草合計
アキアオバ	38.8	15.8	54.6
アキアオバⅢ	30.5	13.5	44.0
エース	27.1	10.8	37.9
ジャンボ	34.6	11.6	46.2
タキイジャイアント	60.6	14.5	75.1
ムサシ	38.0	12.3	50.3

表 9 晩生品種収穫成績③

品種名 (銘柄)	乾物率 (%)		
	1 番草	2 番草	1, 2 番草平均
アキアオバ	18.9	18.8	18.9
アキアオバⅢ	21.3	18.8	20.1
エース	20.6	20.4	20.5
ジャンボ	20.9	20.6	20.8
タキイジャイアント	22.6	21.4	22.0
ムサシ	19.7	19.7	19.7

総 評

今回の環境下においては、1 番草 2 番草の合計乾物収量では、極早生品種で「ワセフドウ」、早生品種で「ワセホープ」、晩生品種で「タキイジャイアント」が多収の成績であったが、これらの成績をもとに、それぞれの作付形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。